



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしやうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわねんがつにちほつこう
令和5年12月22日発行

がっこうきやういくもくひやう
学校教育目標 「自ら考え、行動できる子どもの育成」

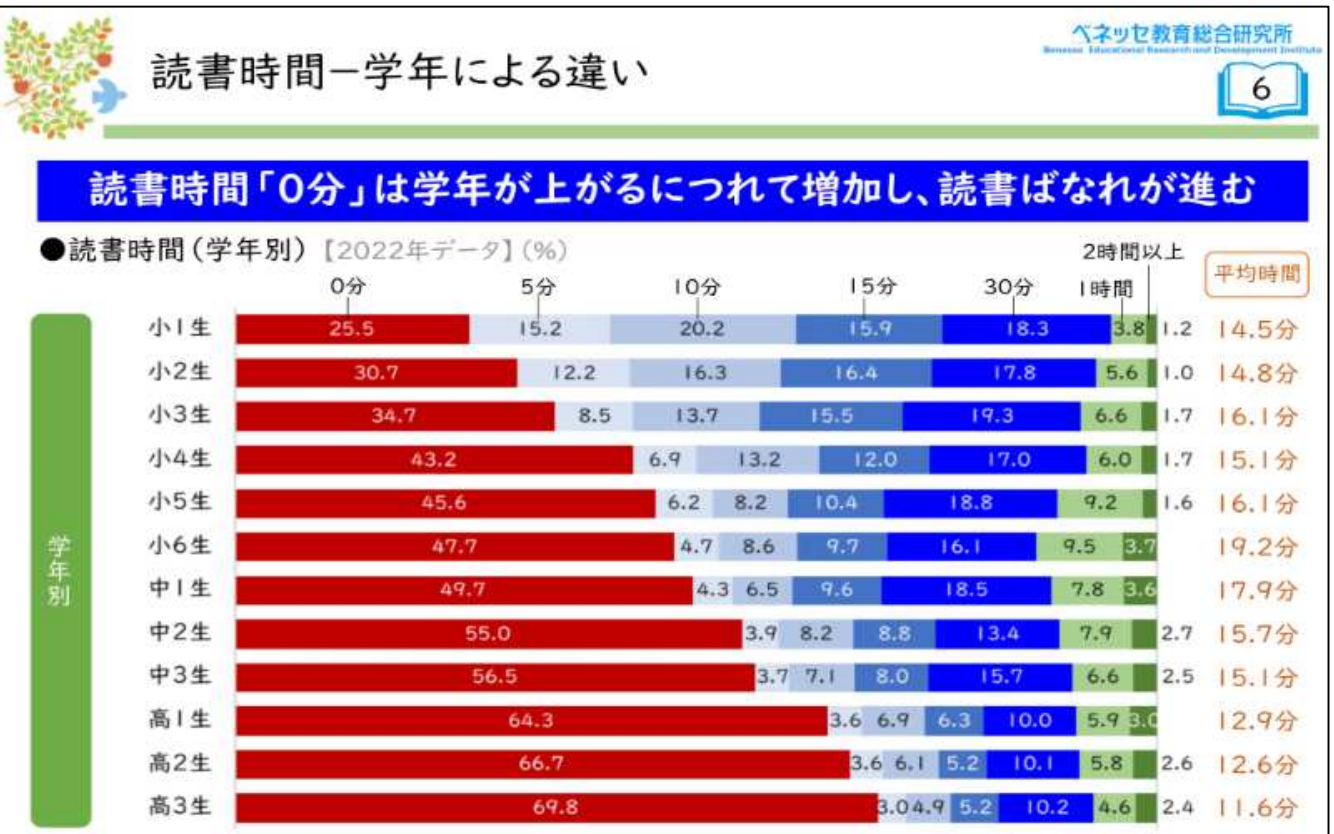


冬休み中、ご家庭で読書を

明日から17日間の冬休みが始まります。お家の仕事をしたり、親戚の人たちとのコミュニケーションを大切にしたりして有意義に過ごせるよう、ご家庭で見守っていただきたいと思ひます。

そして、もう一つ。子ども達が積極的に「読書」できるよう、お家の方から是非働きかけてください。子ども達は、図書室で冬休み用に1人4冊の本を借りています。また、タブレットを使って四日市市電子図書館を利用することもできます。冬休み中の読書が、本に親しむきっかけとなることを期待しています。

さて、次に示した3つのグラフは、ベネッセ教育総合研究所が行った読書に関する調査データです。参考までにご覧ください。



このデータからは、学年が上がるにつれて全く読書しない子どもが増えていることがわかります。それと同時に小学生においては、1日30分以上読書している子の割合が、学年とともに増えていることもわかります。

つまり、毎日30分程度の読書をするのが習慣化につながるのではないかと私は思ひます。学校では毎朝10分間の読書を行っています。お家でも20分程度時間を決めて読書に取り組んでもらうと、1日30分の読書ができることとなります。



読書行動との関連—得意 (理解・思考・表現)

小中学生では、本を多く読んでいる子どもほど、理解・思考・表現が得意

●得意 (理解・思考・表現) (読書行動×学校段階別) [2022年データ] (%)



つぎのデータからは、読書が「理解力」や「思考力」「表現力」を高めていることがわかります。読書をする、これからの時代に必要とされている力が身に付くという良さがあります。

しかし、「勉強ができるようになるから読書をしなさい」では、きっと子ども達は読書嫌いになってしまうでしょう。このデータはあくまで読書をした結果、ということです。

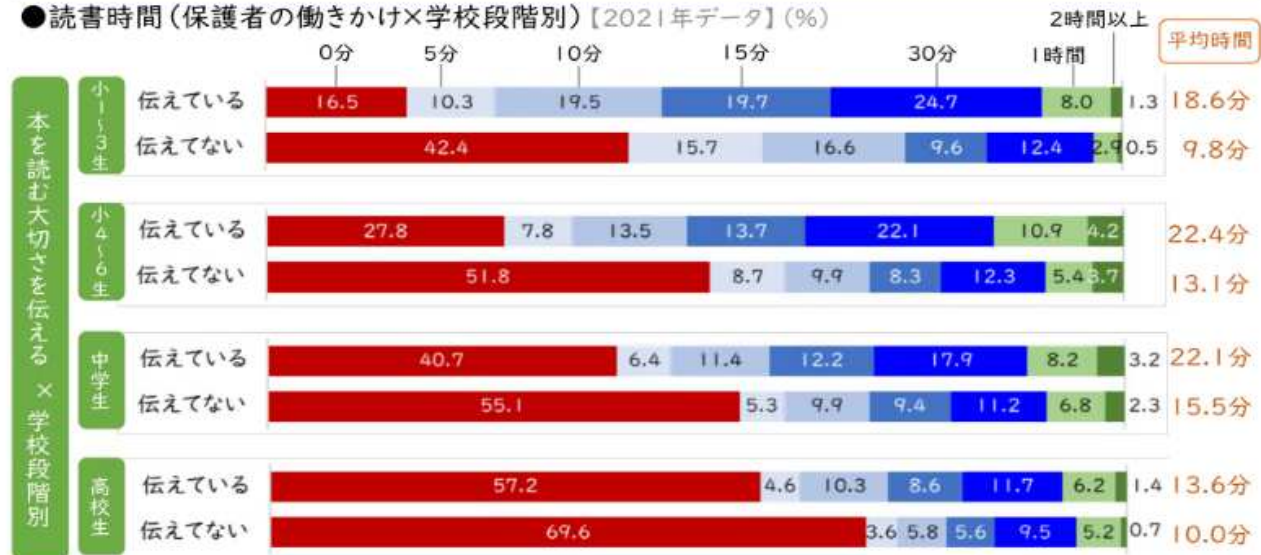
子ども達には、「読書 = 勉強」ではなく、「読書 = 楽しいこと」と感じさせたいですね。



読書時間—保護者の働きかけによる違い

「本を読む大切さ」を伝えている保護者の子どもほど読書時間が長い

●読書時間 (保護者の働きかけ×学校段階別) [2021年データ] (%)



最後は、保護者の方の働きかけと子ども達の読書量の関係を示したデータです。日々忙しいこととは思いますが、時々お子さんと一緒に読書したり、本の良さや面白さを話したりしていただくとありがたいと思います。

ホームページに、「おススメの本紹介」のページを作りました。私が読んで面白く感じた本を数冊紹介してあります。よろしければご覧になっていただき、本選びの参考にしていただくと嬉しいです。

1月の主な行事予定

- 1月2日(火)、3日(水) 年末年始の休業日
- 4日(木) 学校閉校日
- 5日(金) PTA本部役員会
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 3学期始業式、地区別児童会・集団登校、3限授業(11:15下校)
- 10日(水) 給食開始、4限授業(13:15下校)、職員定時退校日
新年試筆
- 13日(土) 三泗小中書写展(~16日)
- 16日(火) みえスタディチェック(5年生)、校内書写展(~26日)
坂部が丘郵便局見学(2年生)
- 17日(水) 第4回コミュニティスクール運営協議会、業間なわとび
- 18日(木) 昔遊び体験(1年生)、スクールカウンセラー来校日
性と生命に関する授業、中央小学校との交流(5年生)
- 19日(金) 業間なわとび、三泗小中美術展(~25日)、ストーリーテリング(5・6年生)
- 20日(土) PTA第3回資源回収、地区委員会
- 22日(月) 業間なわとび
- 23日(火) シイタケ菌うち(3年生)
- 24日(水) 業間なわとび
- 25日(木) 授業参観2限目
- 26日(金) 業間なわとび、職員定時退校日
- 27日(土) PTA第3回資源回収予備日
- 29日(月) 特別日課(1・2年5限授業14:00下校、3~6年6限授業14:50下校)
- 30日(火) 人権フォーラム(6年生)、業間なわとび
- 31日(水) 業間なわとび、大池中小学校訪問(6年生)